

それは完全な誤解です。中国やロシアから資金の援助を受けているなどとは、まったくの戯言です。

日本共産党は、まったくお金とは縁のない、貧乏でクリーンな政党です。日本共産党で働く職員たちは、「世のため人のため、正義のため」にと、不十分な給料中で頑張っています。また、各地域で活動する党員たちも、「少しでもよい世の中になって欲しい、困っている人たちをひとりでも多く助けたい」という気持ちで、無報酬でのボランティア活動をしています。さらに、財政面から党の活動を支えるため、党費を納入し、多くの支持者の方からの寄付金を集めています。

日本共産党の総収入の約 85%は、機関紙(しんぶん赤旗)と書籍等です。あとは、党員の党費・個人の寄付で約 6%、借り入れ・その他で約 9%です。

2011 年収支概要

日本共産党の2011年政治資金収支報告概要			
項目	金額(万円)	前年比(%)	構成比(%)
(1)収入			
党費	77,661	94.0%	3.3%
寄付	61,816	139.3%	2.6%
機関紙誌・書籍等	1,994,772	96.7%	85.2%
納付金・借入金、その他	207,302	128.4%	8.9%
収入合計	2,341,551	98.6%	100.0%
(2)支出			
経常経費	411,484	108.7%	17.7%
機関紙誌・宣伝等事業費	1,455,347	93.9%	62.7%
その他の政治活動費	454,297	90.3%	19.6%
支出合計	2,321,128	95.5%	100.0%
収支差引(1)-(2)	20,423		
前年からの繰越金	106,403		
翌年への繰越金	126,826		

日本共産党の資産報告の内訳	
項目	金額(万円)
土地	23億8,278
建物	108億1,179
地上権または借地権	3,324
取得価格が100万円超の動産	7億3,062
預・貯金残高	4億5,669
有価証券	4億1,300
残高100万円超の貸付金	7億7,173
100万円超の敷金	8億7,000
100万円超の施設利用権	1,800
残高100万円超の借入金	7億0,774

日本共産党は、憲法違反の『政党助成金』は、廃止すべきだと主張し、一切受け取っていません。また、企業・団体献金なども一切受け取っていません。

日本共産党が、ほとんどの小選挙区で候補者を出しているのは、日本共産党の政策を、より多くの人たちに訴えるためです。そのために必要な資金は、前回の衆議院選挙(平成 24 年 12 月)では、『国政選挙供託金支援基金』によって、小選挙区候補供託金のうちの 6 割をまかないました。また、総選挙躍進募金(供託金募金を含)は、党員と支持者の方たちからの思いが寄せられ、全国で 20 億円を超えました。